名古屋市との連携

平成 28 年3月 22 日作成
平成 31 年3月 29 日更新

学生による博物館・地域との連携

実　施　者	人間文化研究科　教授　阪井芳貴
連　絡　先	sakai@hum.nagoya-cu.ac.jp
URL	http://museumsupporter-maro.wix.com/maro
連携・協力	名古屋市博物館

ポイント　大学、博物館、地元商店街・地域の方々をつなぐ連携活動です

1　概要

・本学は、平成 21 年度から名古屋市博物館と連携しており、学生たちの企画運営するイベントを主体に、大学と博物館と地元商店街・地域の方々をつなぐ持続可能な活動を目指しています。

2　活動内容

・名古屋市博物館の夏の風物詩「はくぶつかんなつまつり」における「ナイトミュージアム」の企画運営を皮切りに、23年以降新たに立ち上げた博物館サポーターサークルMAROに集まった学生が連携活動を拡大・充実しています。

＜30年度の主な活動内容＞

① 企画展「博物館イキ！」連携ワークショップ＆クイズラリー「フェスタ名市博2018～春～」の企画運営（30年４月28、29日）
② 常設展示室ワークショップ「スクープ名市博！」の企画運営（30年10月20、21日）
③ 常設展示室クイズラリー「そうだ、歴史で遊ぼう！」の企画運営（31年２月23、24日）
④ 「名古屋まつり」の「郷土芸能ステージ」（オアシス21）での「催馬楽桜人」（名古屋市指定文化財（無形文化財））の歌唱披露（30年10月20日）

常設展示室ワークショップ「スクープ名市博！」

常設展示室クイズラリー「そうだ、歴史で遊ぼう！」

名古屋まつりでの「催馬楽桜人」の歌唱披露

3　成果

・30 年度は、例年開催している「ナイトミュージアム」が学事日程の関係で開催できませんでしたが、代わりに独自イベントを３回６日間開催し、1,000 名以上の方々に参加いただくなど、地域の方々に定着した活動となっています。
・MARO の活動が評価され、25 年度に名古屋市長から「文化財活かし隊」を委嘱され、29 年度には博物館から感謝状をいただきました。
・「名古屋まつり」での催馬楽披露は、文化財の保護・継承のために継続が期待されています。また、30 年 11 月開催の「地域伝統芸能全国大会　にほんのまつり in あいち」でも披露しました。